

2025年2月3日作成 Ver.2.0

研究課題名「多様な役割を期待される社会意識の過渡期にある男性の育児休業中の体験」に関する情報公開

本研究は、名古屋大学大学院医学系研究科生命倫理委員会の承認を受け実施いたします。

1. 研究の対象

本研究は、「認定 NPO 法人 子育て支援の NPO まめっこ」の子育て広場を利用されており、以下の要件を満たし、本調査への参加協力を同意いただいたお父様に、研究協力をお願いしたいと考えております。

【選択基準】

- ・妻／パートナーが第1子を出産して1年以内であること（既婚関係は問わない）。
- ・妻が第1子を正期産でお子様お1人を出産していること。
- ・第1子の出産に合わせて育児休業を取得した経験があること（現在、育児休業中のものも含む）。
- ・第1子出産時に夫婦ともに25歳以上であること。
- ・日本語でのインタビューが可能であること。
- ・研究参加に関して日本語での文書で同意が得られること。

【除外基準】

- ・有給休暇取得による、出産・育児に関する休業であるもの。
- ・妻が現在妊娠しているもの。
- ・調査時に、夫婦とその子どもが本調査協りに支障のある心身の疾患があるもの。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：本調査の目的は、育児休業取得中/取得経験のある男性が、育児休業中にどのような体験をしているのか、また、育児休業中に感じた家庭内・社会的な迷いや対立する気持ちについて明らかにすることです。

研究方法：「認定 NPO 法人 子育て支援の NPO まめっこ」の子育て広場内、または、ご希望に合わせてご自宅からのオンラインで、インタビューを行います。お父様・

ご家族様についての質問へのご回答とインタビューを60分程度行います。録音の許可がいただけた場合にはICレコーダーでインタビューを録音させていただきます。録音したインタビュー内容は、調査者が所属する研究室に持ち帰り、分析を行います。

研究の実施場所：「認定 NPO 法人 子育て支援の NPO まめっこ」の子育て広場内での調査、または、ご希望に合わせてご自宅からのオンラインでの調査を予定しています。

研究期間：実施承認日～2026年12月31日

3. 研究に用いる情報の種類

- ・属性用紙
お父さま：年齢、同居されている家族構成、就労状況、育児休業取得状況、経済状況等
奥様/パートナー様：年齢、就労状況、育児休業取得状況等
お子さま：月齢、出生方法、通園状況等
- ・インタビュー内容
育児休業中の体験や育児休業中に感じた迷いや対立する気持ちについて

4. 研究協力に際して予測されるお父様のご負担、並びに、予測されるリスク及び利益

- ・本調査にかかわる費用のご負担はありません。オンライン調査をご希望の場合は、通信費のご負担がございます。
- ・調査にご協力いただくにあたり、属性用紙への記載およびインタビュー調査に、育児休業に関する楽しい体験でなく迷いや大変であった気持ちをお伺いするため、時間的拘束以外に、心理的な負担が生じる場合があります。心理的な負担を感じた際には、速やかに調査を中断・中止いたします。
- ・本研究へのご協力の有無や、ご回答いただきました内容は、研究協力施設やご家族には、お伝えいたしませんので、安心して研究参加の可否をご検討いただきますようお願いいたします。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画概要を説明いたしますのでお申出下さい。

また、研究参加のご同意をいただいた後でも、分析の前までは撤回することができます

ので、下記の連絡先までお申し出ください。撤回した場合もお父様、ご家族の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

○問い合わせ先：

名古屋大学大学院医学系研究科 405 号室 高橋研究室

総合保健学専攻 包括ケアサイエンス領域 看護科学 准教授 高橋由紀

電話：052-719-1573

E-mail：takahashi.yuki.p6@f.mail.nagoya-u.ac.jp

○苦情の受付先：

名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科 総務係 (052-719-1504)